



瓊浦高等学校
学校通信
第 101 号

令和3年1月29日発行
電話 095-826-1261

瓊浦窓の「当たり前の有り難さ」

校長 渡川 正人

令和3年が幕を開け、今年は東京オリンピック・パラリンピックの開催が期待されるようですが、新型コロナウイルス感染は収束に向かう気配はありません。ワクチンの接種開始時期も近まってきたものの、変異種というまた新たな難敵が現れ、先の見えない状況が続いています。このような中、学校では感染予防に万全を期しながら、なんとか教育活動を継続しています。2年生の修学旅行は、3年間の中でも最も楽しく思い出に残り、そしてお子様が成長できる有意義な行事の一つですが、残念ながら中止という結論に至りました。また卒業式についても縮小、制限を余儀なくされています。3年生の保護者宛の文書を差し上げていますが、式の様子をYou Tubeでライブ配信するよう業者に依頼して準備を進めています。ご理解をいただきますようよろしくお願いいたします。

この「桜が岡」は先月記念すべき第100号を迎えました。そして今回の第101号は200号に向けての新たな出発の号でもあります。先を計算すると、200号は現在の小学校1年生が入学する令和11年4月であることを考えると、これまでの積み重ねの大きさを実感します。第1号には「瓊浦高校の生徒諸君の澁刺とした様子や活躍を、保護者や本校関係の皆様にお知らせする。本校の教育活動をより詳しく知っていただく。瓊浦高校と皆様方との心の架け橋に。」などの記述がありますが、その目的や理念は8年以上受け継がれてきました。今後とも内容に工夫を加えながら発刊を継続していきたいと考えています。

さて先日の1月17日は26年前に阪神・淡路大震災が起こった日です。犠牲になった方は6400人を超え、戦後に発生した自然災害全体でも、その当時では最悪のものでした。生徒に対して私は、「あなたたちが一生の中で経験する最大の災害が起きた」と言った覚えがありますが、その後の東日本大震災や現在の新型コロナウイルス感染は、誰も予測できなかつ

た事態です。日本全体で自粛、我慢、感染予防の毎日が続いていますが、コロナ疲れ、コロナ慣れという言葉も耳にするように、人の行動変容が思わしくないという報道がなされ、収束への見通しが立ちません。

最近強く思うことは、新型コロナ感染がなかった1年前までの制限のない普通の生活、自由に行動できる世の中の有り難さ、言い替えると「当たり前」の有り難さです。そして現在、コロナ禍で不自由はあるものの、日常生活を普通に送ることができるという、この当たり前のことの有り難さも強く感じます。コロナにより失われたものとともに、逆に改めて感じたこと、認識したことが誰にでもあるのではないのでしょうか。本校生徒の皆さんも、瓊浦高校という恵まれた環境で、学習、部活動、学校行事に精一杯取り組むことができる、自分の可能性に挑戦することができるという当たり前のことに感謝しながら、高校生活を充実させてくれることを願っています。

雪による休校



3学期の本来の始業式は1月8日(金)に予定されていましたが、大雪の影響でこの日は休校となりました。長崎の各地が雪に覆われ、交通は凍結。一面が銀世界となりました。高台にある本校も例外ではなく、雪化粧を施され、特徴的な煉瓦色もこの日は鳴りを潜めていました。



卒業考査終了

1月15日(金)～19日(火)の3日間で、3年生の卒業考査が行われました。今年度は、新型コロナウイルスの影響が非常に大きい年でした。新学期が始まって早々臨時休校となり、高総体は中止となって部活動生は無念を抱きました。2学期の体育祭や瓊浦祭は、自分たちが主役となる年であったのに縮小版で開催せざるを得ませんでした。就職試験開始も例年より1か月後ろ倒しとなり、まさに激動の令和2年度を過ごすこととなりました。数々の行事に制限がかかるなかで、澁刺と学校生活を送ってきた3年生ですが、これで残るは卒業式を待つのみです。考査最終日以降は自宅学習期間に入り、指定された登校日に来るようになっています。

3年生 2月以降の登校日予定

- ・2月 2日(火) 消費生活出前講座
- ・2月10日(水) 着こなしセミナー、容儀チェック
- ・2月18日(木) 容儀指導、租税教室、記念植樹(13:15登校)
- ・2月25日(木) 赴任上の注意、学年集会
- ・2月27日(土) 卒業式代表者指導(PM)
- ・2月28日(日) 卒業式予行・同窓会入会式(AM)
- ・3月 1日(月) 卒業証書授与式(AM)

大学入学共通テスト

1月16日(土)～17日(日)の2日間で大学入学共通テストが実施され、本校からは27名の生徒が長崎大学の受験会場で試験に挑みました。このコロナ禍で実施も危ぶまれましたが、対策に対策を重ねたうえで、なんとか試験は実現されました。昨年度までの「大学入試センター試験」から名称を変更して行う初めての試験。思考力・判断力・表現力を重視する内容となり、新傾向の問題も多く見られました。生徒は緊張した面持ちでしたが、先生方の激励もあり、落ち着いて試験に取り組むことができたようです。現在、2月末の二次試験に向けて猛勉強中です。

機械科課題研究発表会

1月19日(火)に第17回機械科課題研究発表会が行われました。3年生はいくつかの班に分かれ、それぞれ目標のもとテーマを定めて1年間活動してきました。タンカー船の模型・半自動溶接機架台・ベンチ・軍艦島、大浦天主堂の模型・電動キックボード・アマビエ像・ホバークラフト・陶芸などを製作したものづくりの各班、自身のスキルアップを目指し活動したCAD班やパソコン班、Arduinoという小さな基板を使用し、Bluetooth経由でスマホからラジコンを操作できるようなプログラミングや、温度の計測、電子ピアノや超音波センサの製作などに挑戦したJAXA班、長崎特別支援学校や介護施設と連携し、電動車いす練習車や布マスク、足踏み式アルコールディスペンサーを製作した特別支援連携班など、それぞれの班が成果を発表しました。

3年生は、社会に出て活用できる技術や考え方などをこの課題研究を通して得ることができたようです。また、後輩たちも発表をたいへん真剣に聴いており、機械科生徒の今後の更なる飛躍を期待させる発表会となりました。



修学旅行中止

高校生活の思い出作りの場となる修学旅行。本校は毎年、スキー研修と東京自主研修を4泊5日で行っていましたが、例年と唯一異なる状況が新型コロナウイルスの存在です。このウイルスの猛威は1年経っても収まるどころか激しくなる一方です。東京を初めとした11の都府県で緊急事態宣言が発令されるなど、今後の感染拡大について予断を許さぬ状況が続いています。

こうした日本国内の状況を鑑みた結果、生徒の安全を確保することが難しいと判断し、修学旅行の中止が決定されました。昨年の高総体に続き、高校における一大行事の中止が相次いでいます。日常の奪取のために、一人ひとりの更なる意識づけが肝要です。

【部活動成績】

陸上部

令和2年度長崎県高等学校新人体育大会

男子100m

山崎 一沙(機2C) 第3位

令和2年度

第18回長崎県高等学校陸上競技選手権大会

男子800m

高山 将輝(機3A) 第1位

男子1500m

高山 将輝(機3A) 第1位

男子バドミントン部

令和2年度全九州高等学校選抜バドミントン競技大会

男子団体 第1位

個人戦ダブルス

宮川友結(普2D)・棚原蓮(普2D)

第1位

南本和哉(普1D)・櫻井煌介(普1D)

第4位

個人戦シングルス

田中 市之介(普2D) 第1位

宮川 友結(普2D) 第4位

第3回 けいほ展

昨年に引き続き、長崎県美術館で展覧会を開催いたします。生徒たちの活動の様子や努力の成果をぜひご来場のうえご覧ください。

開催日：2月9日(火)～14日(日)

場所：長崎県美術館 県民ギャラリー

時間：午前10時～午後6時まで

(最終日は午後4時30分まで)

入場料：無料

【展示内容】 亀山焼・八夕・美術部・写真部・陶芸部・機械科課題研究・商品開発等

【お願い】 ご来場の際は、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用と入場時の検温、消毒にご協力ください。感染状況によっては中止、延期の可能性があります。最新の状況は本校HPでご確認ください。

《主な行事・2月》



- 2日(火) 3年生登校日
- 3日(水) 振替休日(2月27日)
- 10日(水) 3年生登校日
- 11日(木) 建国記念日
- 12日(金) 漢字検定(1年)
- 15日(月) 学年末考査時間割発表
- 18日(木) 3年生登校日
課題研究発表会(情報科)
- 22日(月) 学年末考査(~25日)
- 23日(火) 天皇誕生日
- 25日(木) 3年生登校日
- 27日(土) 卒業式代表者指導(3年)
火曜日の時間割
模擬面接(1、2年 7h)
- 28日(日) 日商簿記検定
卒業式予行、同窓会入会式